

8期連続の増勢を達成しよう



不斷の努力で日本医労連は、7年連続の増勢を実現し、17万4609名に前進しました。日本医労連の過去最高組織数は、17万6772名（1993年）であり、あと2千名あまりにまで迫っています。8年連続増勢・過去最高突破を実現し、20万医労連建設の確かな足がかりをつくる1年にするため奮闘されることをこころから呼びかけます。

秋の組合員拡大・共済推進の強化月間がスタートします。来年の定期大会を増勢で迎えるためには、この秋のと

「憲法守れ」大幅増員・夜勤改善」や「生活を守る年末一時金」「深刻な職場実態の改善」など当面する秋のたたかいで運動させ労働組合への旺盛な加入運動を成功させましょう。安倍暴走政治のもとで医療・介護・社会保障への攻撃がこれまでに強まり、憲法を蹂躪して「戦争する国づくり」がおこすめられ、「いのち」が軽んじられる中で、日本医労連が組織を後退させることには絶対にいきません。

7期連続の増勢を達成し、過去最高の組合員数を目前に迫りました。組織増勢をめざした奮闘をよびかける温井伸二組織共闘局長からのアピールです。

秋の組織拡大月間 （10～12月）

A black and white portrait of a middle-aged man with dark hair, wearing glasses and a light-colored collared shirt. He is looking directly at the camera with a neutral expression.

(3)とりわけ劣悪な賃金・労働実態におかれている非正規労働者、介護労働者の要求実現と結んで、「組合に入つていつしょに要求を前進させよう」の働きかけを強めましょう。

④退職するすべての組合員に、個人加盟組合または、日本医労連「医療・介護・福祉ユニオン」加入をよびかけましょう。

⑤すべての日本医労連の組合員に共済加入をよびかけましょう。この秋、すべての単組・支部で説明会を開きましょ。

今年度目標の達成を確固たるものにするため秋の拡大月間を成功させましょう。以下よびかけます。

①全ての加盟組織、単組支部が「過半数」「多数派形成」にこだわり、拡大目標を明確にしましょ。

②組合加入の働きかけ、声かけの量を圧倒的に増やすことが重要です。職場の全ての構成員を対象に組合員拡大の「総対話行動」を計画します。すべての組合員が仲間を増やすとりくみに参加しましょう。

介護対策委員会

宮城民医労パート部会は、この間、2013年3月に宮城厚生協会理事会からされた「エリア職員制度」関わり、パート職員の処遇善に奮闘してきました。パート部会では、理事会で示した制度案を受けて、「医療パート部ニユース」で会員に知らせ、意見集約をなしました。そのうえで、せられた意見を理事会にし、ねばり強く交渉を重ね、無期雇用・月給制導入などを実現すことができました。制度2

催したパート部会の大会も、約100人のパート組合員のうち21名が参加し、活動報告や意見交換を行ないました。旺盛な活動が組織拡大の力Neill

いを次に語り継ぎ、平和な社会をつくる使命があると感じる▼現場は今、根本的な人手不足によって、同僚と話す時間も相手の行動に思いやりを持てる状況にもなっていない。「看護觀」について辞書を引いてみると、注意して見守り、人に見せ・示すとなっている。本来、患者・利用者、あるいは学生・新人教育でも、注意して見守り、示すべき事

目となる今年、賃金表の一部に問題も見つかりましたが、速やかに解決してきました。

この新聞が手元に届く頃、「戦争法案」のゆくえはどうなっているのだろうか。戦後70年、今まで戦中・

会 事務局長 米沢 折

関わり、パート職員の処遇改善に奮闘してきました。パート部会では、理事会示した制度案を受けて、「医労パート部ニュース」で会員に知らせ、意見集約をなしました。そのうえで、せられた意見を理事会にし、ねばり強く交渉を重ね無期雇用・月給制導入などを実現することができました。制度の処遇改善にむけ

催したパート部会の大会も、約100人のパート組合員のうち21名が参加し、活動報告や意見交換を行ないました。

いを次に語り継ぎ、平和な社会をつくる使命があると感じる▼現場は今、根本的な人手不足によって、同僚と話す時間も相手の行動に思いやりを持てる状況にもなっていない。「看護觀」について辞書を引いてみると、注意して見守り、人に見せ・示すとなっている。本来、患者・利用者、あるいは学生・新人教育でも、注意して見守り、示すべき事

介護分野は広大な未組織が広がっていますし、組織内にも組織化されていない介護労働者はたくさんいます。医療・介護の運動を一体的にすすめる、その意味で介護労働者の組織化は日本医労連全体の運動を大きく推進することになります。介護の組織化を旺盛にすすめていきましょう。

催したパート部会の大会も、約100人のパート組合員のうち21名が参加し、活動報告や意見交換を行ないました。旺盛な活動が組織拡大の力となりました。

いを次に語り継ぎ、平和な社会をつくる使命があると感じる▼現場は今、根本的な人手不足によって、同僚と話す時間も相手の行動に思いやりを持てる状況にもなっていない。「看護觀」について辞書を引いてみると、注意して見守り、人に見せ・示すとなっている。本来、患者・利用者、あるいは学生・新人教育でも、注意して見守り、示すべき事



【山形】8月29日、山形県医労連第60回定期大会にて、戦争法案廃案に追い込む決意で特別決議を採択しました



【愛知】8月29日、金山駅前にて、10組織22名が参加し、ひと足早いスタート署名・宣伝行動を実施しました

15年
秋闘

いのちまもるキャラバン行動 全国各地で一斉にスタート

9月5日(土)～6(日)「いのちまもるキャラバン行動」スタート行動が、全国各地で、多彩に！華やかに！取り組まれました。地域から、職場から、声をあげ、運動を広げましょう。



【北海道】札幌市役所にて、「介護報酬再改定」について現場の仲間たちと議会まわりをしました



【宮城】8月29日、青葉区一番町商店街にて署名宣伝行動を実施しました



【長野】市内にて、安保法案反対の地域の団体と合同での署名宣伝行動を行ないました

キャラバン行動の様子をお寄せください



【東京】巣鴨地蔵通りで署名宣伝行動。32名213筆を集約しました



【静岡】9月5日、市内商店街での署名宣伝行動。38名で273筆を集めました



看護制度問題については、2年課程通信制の受講条件10年の短縮化について意見交換しました。協会は、「研究班に参加しているが年数は決まりません。



島根 9月3日、出雲市駅前にて、白衣の署名宣伝行動を実施。19人で44筆を集約しました

勤務環境の改善めざし 日本看護協会と懇談

ついでない」としました。制度問題は重要な課題であり、今後も意見交換をしながら進めていきます。

「夜勤改善・大幅署名」の最終年度、この秋の取り組みを最重視し、今後も日本医師会、厚労省看護課、日本精神科看護協会等との懇談を積極的に進めています。

憲法いかし、いのちまもる 10・22国民集会

憲法いかし、
いのちまもる
10・22
国民集会

2015年10月22日㈭

13:00～16:30

目比谷野外音楽堂

TEL:03-5541-0550

FAX:03-5541-0551

E-mail: info@fukusaku.com

日本医師労働組合連合会

「憲法いかし、いのちまもる10・22国民集会」が開催されます。医療・介護・福祉など社会保障改悪と大幅増員・待遇改善に加えて、戦争法反対の意思表示を行なう集会として成功させていきました。著名人からのエールは、精神科医の香山リカさんに決定しました。職場から誘い合って、多数で参加ください。

◆◆集会スローガン◆◆

①国の責任で、いのちと人権が大切にされる社会保障の充実を

②医療・介護の負担増、賃利化反対！診療報酬のマイナス改定を許すな！

③ストップ戦争法、平和なくして医療・介護なし

④医師、看護師、介護職員などの大幅増員・待遇改善



9月3日、中野委員長、丸副委員長、三浦書記長など5名参加で、厚労省内で記者会見を行いました。会見では、15年秋「いのちまもるキャラバン行動」の概要説明と、安政連法案（戦争法案）について、医療・介護従事者の立場から、断固反対の決意と阻止に向けた取り組みについて発表しました。戦争法案阻止に向けては、すべての職場で反対決議をあげ、地元選出の国會議員や内閣に向けて決議を送付することや、職場から募金を集め「戦争法案反対」の新聞意見広告を打ち、全国各地での反対運動に結集することを表明しました。キャラバンについては、大幅増員や

会見を行いました。会見では、15年秋「いのちまもるキャラバン行動」の概要説明と、安政連法案（戦争法案）について、医療・介護従事者の立場から、断固反対の決意と阻止に向けた取り組みについて発表しました。戦争法案阻止に向けては、すべての職場で反対決議をあげ、地元選出の国議員や内閣に向けて決議を送付することや、職場から募金を集め「戦争法案反対」の新聞意見広告を打ち、全国各地での反対運動に結集することを表明しました。キャラバンについては、大幅増員や

9月3日、中野委員長、丸副委員長、三浦書記長など5名参加で、厚労省内で記者会見を行いました。会見では、15年秋「いのちまもるキャラバン行動」の概要説明と、安政連法案（戦争法案）について、医療・介護従事者の立場から、断固反対の決意と阻止に向けた取り組みについて発表しました。戦争法案阻止に向けては、すべての職場で反対決議をあげ、地元選出の国議員や内閣に向けて決議を送付することや、職場から募金を集め「戦争法案反対」の新聞意見広告を打ち、全国各地での反対運動に結集することを表明しました。キャラバンについては、大幅増員や



9月3日、中野委員長、丸副委員長、三浦書記長など5名参加で、厚労省内で記者会見を行いました。会見では、15年秋「いのちまもるキャラバン行動」の概要説明と、安政連法案（戦争法案）について、医療・介護従事者の立場から、断固反対の決意と阻止に向けた取り組みについて発表しました。戦争法案阻止に向けては、すべての職場で反対決議をあげ、地元選出の国議員や内閣に向けて決議を送付することや、職場から募金を集め「戦争法案反対」の新聞意見広告を打ち、全国各地での反対運動に結集することを表明しました。キャラバンについては、大幅増員や

15秋 战争法案断固反対 キャラバン行動

記者会見

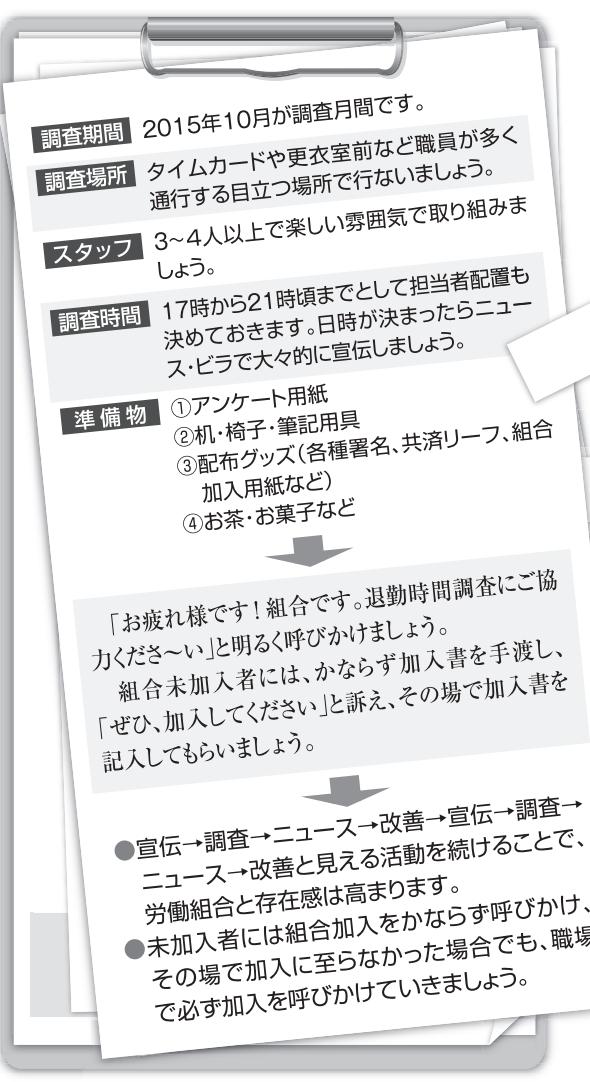
10月月間 全国一斉 不払い労働一掃

退勤時間調査

この間、退勤時間調査を実施した単組
めざして、退勤時間調査に取り組みます。
10月が退勤時間調査の月間です。しっかりと
準備をして、大いに対話しましょう。

不払い労働の一掃と時間外労働の改善
をめざして、退勤時間調査に取り組みます。
10月が退勤時間調査の月間です。しっかりと
準備をして、大いに対話しましょう。

厚労省の5局長通知・6局長通知の趣
旨を生かして、不払い労働を一掃して、
時間外労働そのものなくしていくため
に、すべての単組・支部で退勤時間調査
に取り組みましょう。



国民の声を無視した憲法違反の 「戦争法」強行に断固抗議する

2015年9月19日

日本医労連中央執行委員長 中野千香子

安倍政権は国民の圧倒的な反対の声を無視し、憲法違反の「戦争法」を深夜に強行成立させた。民主主義、立憲主義、平和主義を破壊する許せない蛮行であり、即時退陣を要求する。

そもそもこの法は憲法違反であり、強行成立させたとしても無効である。同時に、議論の進め方や成立までの過程もおよそ民主主義とはかけ離れ、「独裁政治」的手法で進められたことにも断固抗議する。日本弁護士連合会はじめ、圧倒的多数の憲法学者、歴代の内閣法制局長官や最高裁判所判事や長官経験者が「憲法違反」と断じ、労働者、学生、学者・研究者、母親、文化人など世代と立場を超えた人々が反対の声をあげ、審議すればするほど国民の批判が高まり続ける中での強行だった。戦後70年間、平和憲法が輝く日本社会を維持してきたのは国民の不斷的努力である。アメリカの侵略戦争に加担し、国民の危険を高める法の即時撤回を求める。

アメリカに対し、国会提案前に夏までの成立を言及した統合幕僚長や、議会で約束演説した首相の責任は何も解明されていない。衆参で202回も審議が中断するなど政府さえ説明できない法案を、衆院強行に続き、参院特別委員会では結束する野党をだまし討ちにする卑怯な手立てで強行し、良識の府と言われる参議院の品位までも葬りさられた。こうした事実は、違憲の法案であること、民主主義とは相いれない強引な政治姿勢など国民の前に明らかになった。

安倍政権は自分たちを信任された勢力と豪語するが、多くの国民は、自民党が「戦争する国」にすることを白紙委任したつもりはない。小選挙区制度と最低の投票率に助けられただけであり、全有権者比でみれば6人に1人の支持しかない自民党が、自衛隊員のいのちを極めて危険にさらし、日本人がテロに巻き込まれる危険を格段に高めた責任は重い。政権与党に協力した次世代、新党改革、元気などの野党の責任も同様であり、私たちは決して忘れない。

私たち日本医労連は、戦争に加担させられ痛苦の経験をした先輩たちの学びをいかし、平和でこそ力が發揮できることを確信している。私たちはいのちまもる医療・介護・福祉労働者として、憲法をいかした平和でいのちが大切にされる社会の実現のために、いっそうたたかいを強化する決意である。

以上

戦争する国に 各地で怒りの行動 絶対させない



9月14日、国会前行動



7千人の人文字行動

安倍政権が、中央公聴会の開催で法案審議の幕引きをはかり、採決強行の構えを強めると、9月14日にも国会前には4万5千人が結集し、抗議の人の波は車道へとあふれました。その後も、連日の抗議の行動は強まりを見せ、中央公聴会・地方公聴会が行なわれた16日も3万5千人が国会前に詰めかけ、16日の委員会強行採決を押しとどめる状況をつくりてきました。

広島県医労連は13日、広島市民病院講堂で第43回定期大会を開催し来賓、役員、代議員合わせて60名が参加しました。国会で「戦争法案」が強行採決されようとしている緊迫した情勢の中で開催された今回の大変は、大会議事を一時中断し、大会会場の近くの広島中央公園で行われる、戦争法案反対の「NO WAR NOW ABE」7千人の人文字行動に参加をしました。少し汗ばむ快晴の中、代議員・役員ら

が予定されています。
「戦争する国は許さない」
広島も全国の仲間と連帯し声を上げ続けていきます。

戦争する国を許さない怒りの連日の行動が展開される
運動を抜けよう

19日に強行採決して以降も、国会前でも全国各地でも、「戦争する国、絶対反対」「安倍はやめろ」「賛成議員を落とさせよう」など、安倍政権

が「憲法違反」と断じ、審議すればするほど、国民の不安と批判が高まり、今国会での成立反対があり、6~7割に達しました。「ふたたび戦場の血で白衣を汚さない」スローガンをしつかり掲げ、職場・地域の運動を抜けましょう。

広島では人文字で抗議

に対する怒りの「
ルが繰り返し行なわ
れ、たたかい続ける
決意が叫ばれています。
圧倒的多数の憲法
学者、歴代の内閣法
制局長官や最高裁判
所判事や長官経験者
が「憲法違反」と断
じ、審議すればする

